

平成27年度

事業報告（案）

計算書類（案）

公益社団法人 競走馬育成協会

平成27年度

事業報告（案）

（平成27年1月1日～12月31日まで）

公益社団法人 競走馬育成協会

# 平成 27 年度 事業報告

## 公益社団法人 競走馬育成協会

### 概況

平成 27 年度の中央競馬はダービーや有馬記念を中心に 1 年を通じて順調に推移し、発売金は対前年比 103.6%と 4 年連続で増加、開催場入場人員も対前年比 102.8%という良好な成績であった。

育成業界が注目している 2 歳トレーニングセールにおいては、千葉サラブレッドセールにおける取引馬の競走成績や良血馬の上場、北海道トレーニングセールにおけるリニューアル札幌競馬場での開催等が注目を集めた。その結果 JRA ブリーズアップセールを除いた集計で、上場頭数の増加により売却率はやや減少したものの、売却頭数・購買登録者数・売却総額・平均価格の増加や高額価格帯へのシフト等、盛況な市場であったといえる。

このような情勢の中、当協会は平成 27 年度も様々な事業を展開してきた。

競走馬育成技術表彰では会員育成馬の優勝する競走が増加しているうえに、開催場表彰の対象となる重賞 2 歳ステークス競走では全 6 競走すべてで会員の育成馬が優勝した。

就業者参入促進事業(BOKUJOB)では、PR イベントやメインフェアの関東開催競馬場での開催や広報相談コーナーの増設といった新たな施策を含めて、関西フェアの開催、牧場見学会や牧場で働く体験会の実施、ウェブサイトの充実等が 1 年を通じて間断なく運営された。

その他、育成技術講習会の開催、修学奨励金交付、海外派遣研修、競馬関連機材の有効活用、利子補給、リース事業仲介、情報誌発行等の事業を展開した。

### 1. 軽種馬の育成調教技術の向上に関する普及、啓発及び指導

#### 1) 育成技術講習会の開催（公益事業）

軽種馬の生産、育成、調教に関する知識と技術の向上を目的とした講習会を当協会の全 5 支部で開催した。開催にあたっては広く一般にも参加を呼びかけ、日本中央競馬会(JRA)及び公益財団法人軽種馬育成調教センター（BTC）との連携・共催で実施した。

支部	開催月日／場所	講習内容	講師	参加者
東北	8 月 5 日 八戸家畜市場	サラブレッド 1 歳市場におけるレポジトリー所見	佐藤文夫氏／JRA 日高育成牧場	36 名
九州	9 月 15 日 JBBA 九州種馬場	サラブレッド 1 歳市場におけるレポジトリー所見	佐藤文夫氏／JRA 日高育成牧場	32 名
北海道	10 月 13 日 新ひだか町公民館	生産地において注意すべき感染症と厩舎衛生	奥河寿臣氏／JRA 馬事部	127 名
関西	10 月 28 日 栗東トレセン	騎乗者の身体のケア	松元剛氏／筑波大 学准教授	68 名
関東	11 月 4 日 美浦トレセン	騎乗者の身体のケア	松元剛氏／筑波大 学准教授	43 名

## 育成技術講習会の受講者数の推移

平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
234 人	449 人	748 人	490 人	573 人	306 人

## 2) 競走馬育成調教技術表彰事業

競走馬の育成調教の技術向上を図り、育成調教者の基盤強化及び意欲増進を図るため、優秀な競走成績を収めた競走馬の育成調教者に対する表彰を実施した。

表彰対象 501 競走のうち 279 競走で会員の育成馬が優勝し表彰された。特に 3 歳以上の重賞やオープン競走で表彰件数が増えており全体で 7 競走の増加となった。

また、競馬施行場で育成協会会長賞表彰を実施する重賞 2 歳ステークス競走 6 競走（札幌・函館・新潟・小倉・京王杯・デイリー杯）については、対象の全 6 競走すべてで当協会会員の育成馬が優勝しウイナーズサークルで表彰を受けた。

対象競走	平成 27 年度			平成 26 年度	
	競走数	表彰件数	該当率(%)	表彰件数	該当率(%)
2 歳新馬	228	171	75.00	172	76.44
3 歳新馬	57	47	82.46	49	83.05
2 歳重賞 ※1)	18	13	72.22	12	66.67
障害重賞	10	1	10.00	2	20.00
3 歳以上重賞	112	29	25.89	25	22.32
3 歳以上平地オープン ※2)	76	18	23.68	12	16.00
合計	501	279	55.69	※3) 272	54.51

※1) 2 歳重賞指定交流競走（地方競馬施行）の 4 競走含む

※2) 3 歳限定オープン競走を除く

※3) 平成 26 年度の表彰件数は平成 27 年度に追加となった 4 件を含む

## 2. 軽種馬の育成調教に係わる人材の確保・養成に関する支援（公益事業）

### 1) 生産育成調教牧場への就業者参入促進事業（BOKUJOB）

軽種馬の生産育成調教分野で働く人材の確保を目的とし、多くの若者に生産育成調教の現場を紹介することによって就業者の参入を促進するため、当協会を中心に JRA・BTC・公益社団法人日本軽種馬協会（JBBA）・一般社団法人日本競走馬協会の 5 団体で牧場就業促進事務局（BOKUJOB 事務局）を構成して各種事業を展開した。

#### ① 牧場就業促進ウェブサイトの運営

就職先としての生産育成牧場の認知や牧場での仕事に関する情報の提供を目的に平成 22 年度に開局したウェブサイトは、さらに認知度が向上し安定したアクセス数を獲得している。

また、平成 27 年度にはスマートフォン用サイト及びパソコンサイトの改修を行った。

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
延べアクセス数	210,008	302,502	485,681	623,048	898,214	1,586,512
延べ利用者数	50,252	64,524	98,160	123,342	197,504	316,796

## ② BOKUJOB PR イベント 2015（東京競馬場）

関東地区では初めて開催日開催競馬場の G I 安田記念施行週に、BOKUJOB 活動の認知度の拡大と各種イベントへの参加誘導のため、牧場関係者と直接対話のできるブースを設けた PR イベントを開催した。

6 月 6・7 日（土・日）東京競馬場 フジビュースタンド 1 階イーストホール

出展 12 牧場・JBBA・BTC・日本軽種馬青年部連絡協議会

木馬騎乗体験・ふるさと案内所

来場者 121 名（保護者他 58 名）、その他見学者 189 名

## ③ BOKUJOB 関西フェア 2015（阪神競馬場）

G I 宝塚記念施行週に開催日開催競馬場で実施される BOKUJOB 関西フェアが関西地区での BOKUJOB 活動として定着しつつあることから、牧場との直接対話の場としてさらなる認知度の向上を見据え、平成 27 年度も同時期同場所で関西フェアを開催した。

6 月 27・28 日（土・日）阪神競馬場 アメニティホール

出展 7 牧場・JBBA・BTC・日本軽種馬青年部連絡協議会・ふるさと案内所

来場者 114 名（保護者他 45 名）、その他見学者 118 名

## ④ BOKUJOB メインフェア 2015（東京競馬場）

就職協定の変更や高校生の就職活動の動向を考慮して、秋の時期に初めて関東地区の開催日開催競馬場で牧場関係者と直接対話のできるブースを設けたイベントを開催した。

10 月 17・18 日（土・日）東京競馬場 正門横特設会場

出展 20 牧場・JBBA・BTC・装削蹄協会・日本軽種馬青年部連絡協議会

進路指導（静内農業高校教諭）・ふるさと案内所

来場者 320 名（保護者他 234 名）、その他見学者 275 名

## ⑤ 広報&相談コーナーと PR ブース

平成 27 年度の新たな試みとして、フェアを開催する地域から離れた場所の潜在的ニーズの掘り起こしのため、競馬開催日に各競馬場でブースを設置し BOKUJOB 活動の広報や牧場業務に関する相談等を実施した。

中京競馬場 7 月 18~19 日 参加者 40 名

札幌競馬場 8 月 8~9 日 参加者 45 名（JBBA・BTC 研修案内）

小倉競馬場 9 月 5~6 日 参加者 42 名

また、中山競馬場 JRA ブリーズアップセール・札幌競馬場北海道トレーニングセール・ノーザンホースパークセレクトセールといったセリ市場の際に PR ブースを設置し、BOKUJOB 活動の広報と PR を実施した。

## ⑥ 牧場見学会

関東関西それぞれの地区ごとに一般公募で参加者を募り、若手従業員との質疑応答等を交えた牧場見学会を日帰りを実施した。

関東地区 3月7日 参加者 25名

協力牧場：ビッグレッドファーム鉾田、KS トレーニングセンター、松風馬事センター

関西地区 3月14日 参加者 24名

協力牧場：グリーンウッド・トレーニング、信楽牧場、ノーザンファームしがらき

## ⑦ 夏休み牧場で働こう体験会

全国公募で参加者を募り夏休み期間を利用して、牧場での就業体験・体験乗馬・BTC 研修体験・JBBA 研修見学・JRA 日高育成牧場講義・スタリオン見学等のカリキュラムを5泊6日を実施した。

8月2～7日 参加者 16名

研修牧場：まるとみ富岡牧場、杵臼牧場、辻牧場、宮内牧場、様似高村牧場

## 2) 担い手育成事業

生産育成調教牧場で働く意欲ある人々に必要な能力として馬に関する知識と技術を開発し向上させるため、研修機関への修学や海外研修を援助した。

### ① 修学奨励金交付事業

BTC が実施する育成調教技術者養成研修の平成 27 年度入講生 3 名と JBBA が実施する軽種馬生産育成技術者研修の平成 27 年度入講生 2 名に対して、修学奨励金を交付した。その後 BTC 入講生のうち 1 名については途中退所となったため修学奨励金の返還を受けた。

### ② 生産育成技術者海外派遣研修事業

生産育成技術者養成機関の卒業研修生として BTC からの推薦者 2 名をアイルランド競馬学校 (RACE) に約 3 か月間派遣した。

長期研修としては会員牧場の従業員 3 名について、1 名はイギリス・アイルランド・フランス、1 名はイギリス・フランス、1 名はアイルランドにそれぞれ約 3 か月間派遣した。

短期研修としては会員牧場の従業員等 6 名をイギリス・アイルランドに 7 日間派遣し、生産育成牧場、種馬所、厩舎、競馬場、競馬博物館、競馬学校等で研修を実施した。

## 3. 軽種馬の育成調教に係わる競争力の向上に対する支援 (共益事業)

### 1) セリ市場の振興

若馬育成調教の成果がセリ市場取引に反映されるよう支援に努め、2 歳トレーニングセールの支部による後援等を実施した。

## 2) 育成調教施設等の整備に対する助成事業

### ① 軽種馬生産育成強化資金利子補給事業

育成施設等の整備のために会員が借り受けた資金の利子負担軽減を図るため、公益財団法人全国競馬・畜産振興会から軽種馬生産育成強化資金を受け、平成 27 年度は継続 3 件の利子補給を実施し、そのうち 1 件が平成 27 年度内に完済となった。

### ② 畜産環境整備リース事業

家畜排泄物適正管理のための施設や機材の貸与によって畜産環境問題に対応するために、一般財団法人畜産環境整備機構の行う畜産環境整備リース事業について、平成 27 年度は会員への継続再貸付 1 件に関する委託業務を実施した。

### ③ 競馬関連機材等有効活用事業

日本中央競馬会の施設等で使用を取りやめた競馬関連の機器・資材などを有効に活用するため、平成 27 年度はトラクター 3 台、馬場柵 1 セットに関して会員への抽選と斡旋を実施した。

### ④ 畜産近代化リース事業

公益財団法人畜産近代化リース協会の行う畜産リース事業について、平成 27 年度は会員からの新規案件 3 件に関する申請を仲介した。

## 4. 軽種馬の育成調教に関する情報誌の発行

軽種馬の飼養管理及び育成調教技術の普及並びに改善向上に役立つ情報を提供するため、平成 27 年度も機関誌「いくせい」の 53 号（8 月 31 日付）を発刊した。

## 5. 協会の運営、組織、その他必要な監査等

### 1) 総会の開催（定時総会）

2 月 27 日 15 : 00 ~ JRA 六本木事務所 9 階第 1 会議室

議案：平成 26 年度事業報告及び計算書類について

平成 27 年度会費等の額及び徴収の方法について

理事の報酬等の額について

理事及び監事の選任について

### 2) 理事会の開催

#### ① 第 1 回理事会（定例）

2 月 6 日 14 : 30 ~ 新橋分館 8 階会議室

議案：平成 27 年度定時総会の開催日程、提出議案、委任状等について

業務委託費の配分方法について

② 第2回理事会（臨時）

2月27日 14:00～ JRA 六本木事務所 9階第3会議室  
議案：平成27年度定時総会の委任状の取り扱いについて  
役員の報酬額等について

③ 第3回理事会（臨時）

2月27日 15:45～ JRA 六本木事務所 9階第3会議室  
議案：会長・副会長等の互選について

④ 第4回理事会（定例）

12月11日 14:00～ 新橋分館 4階会議室  
議案：平成27年度予算補正について  
平成28年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資見込みについて  
特定個人情報取扱規則の制定について

⑤ 書面理事会（定款第41条）

4月10日 入会の承認 2件  
5月21日 入会の承認 1件  
7月23日 入会の承認 1件  
9月10日 入会の承認 2件  
12月9日 入会の承認 1件  
12月14日 入会の承認 1件

3) JRA との育成等に関する懇談会

9月25日 10:00～ JRA 六本木事務所

内容：セリ市場の動向

育成牧場における人材確保（BOKUJOB）・養成について  
育成技術表彰事業について  
育成牧場の基盤強化対策について

4) 協会の組織

① 会員数の動向

	北海道	東北	関東	関西	九州	計	賛助会員
平成26年12月31日	90	8	39	27	16	180	8
増加	2	0	4	2	0	8	0
減少	7	0	3	0	1	11	0
平成27年12月31日	85	8	40	29	15	177	8



## ② 役員の動向

2月27日 退任：武田暁朗（会長）、和田隆一（副会長・常務理事）、荻野豊（副会長）、信國卓史（理事）

2月27日 就任：栗田晴夫（会長）、佐藤光信（副会長・常務理事）、飯田正剛（副会長）、宮島成郎（理事）

### 平成27年2月27日以降の役員

会長理事	栗田晴夫	非常勤	
副会長理事	佐藤光信	常勤	常務理事兼務
副会長理事	飯田正剛	非常勤	
理事	高橋司	非常勤	
理事	荻野豊	非常勤	
理事	諏訪豊蔵	非常勤	
理事	沖崎誠一郎	非常勤	
理事	中内田克二	非常勤	
理事	柏木務	非常勤	
理事	宮島成郎	非常勤	
理事	織田信美	非常勤	
監事	安達正奉	非常勤	
監事	杉田繁治	非常勤	

## ③ 職員等の動向

平成26年12月31日	就任・転入	退任・転出	平成27年12月31日
3名	2名	2名	3名

## 5) その他監査・検査等

### ○ 地方競馬全国協会（NAR）による監査

7月15日 新橋分館4階 競走馬育成協会事務所

内容：競走馬生産振興事業・軽種馬経営指導研修（人材養成支援）について

平成27年度

計 算 書 類 ( 案 )

(平成27年1月1日～12月31日まで)

公益社団法人 競走馬育成協会

**貸借対照表**  
平成27年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	16,421	25,074	△ 8,653
預金	30,704,609	29,461,234	1,243,375
未収金	248,000	227,000	21,000
流動資産合計	30,969,030	29,713,308	1,255,722
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付等引当資産	651,292	3,146,598	△ 2,495,306
特定預金	4,198,780	4,124,087	74,693
特定資産合計	4,850,072	7,270,685	△ 2,420,613
(2) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
電話加入権	229,320	229,320	0
その他固定資産合計	229,320	229,320	0
固定資産合計	5,079,392	7,500,005	△ 2,420,613
資産合計	36,048,422	37,213,313	△ 1,164,891
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払費用	23,048,788	22,162,851	885,937
預り金	209,867	401,223	△ 191,356
賞与引当金	55,687	57,446	△ 1,759
流動負債合計	23,314,342	22,621,520	692,822
2 固定負債			
役員退職慰労引当金	0	2,764,806	△ 2,764,806
退職給付引当金	651,292	381,792	269,500
固定負債合計	651,292	3,146,598	△ 2,495,306
負債合計	23,965,634	25,768,118	△ 1,802,484
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
受取補助金等	4,198,780	4,124,087	74,693
指定正味財産合計	4,198,780	4,124,087	74,693
(うち特定資産への充当額)	(4,198,780)	(4,124,087)	(74,693)
			0
2 一般正味財産	7,884,008	7,321,108	562,900
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	12,082,788	11,445,195	637,593
負債及び正味財産合計	36,048,422	37,213,313	△ 1,164,891

# 貸借対照表内訳表

平成27年12月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1 流動資産					
現金	0	0	16,421	0	16,421
預金	262,870	18,624,202	11,817,537	0	30,704,609
未収金	0	0	248,000	0	248,000
流動資産合計	262,870	18,624,202	12,081,958	0	30,969,030
2 固定資産					
(1) 特定資産					
退職給付等引当資産	325,646	208,413	117,233	0	651,292
特定預金	4,198,780	0	0	0	4,198,780
特定資産合計	4,524,426	208,413	117,233	0	4,850,072
(2) その他固定資産					
什器備品	0	0	0	0	0
電話加入権	114,660	73,382	41,278	0	229,320
その他固定資産合計	114,660	73,382	41,278	0	229,320
固定資産合計	4,639,086	281,795	158,511	0	5,079,392
資産合計	4,901,956	18,905,997	12,240,469	0	36,048,422
<b>II 負債の部</b>					
1 流動負債					
未払費用	235,027	18,606,382	4,207,379	0	23,048,788
預り金	0	0	209,867	0	209,867
賞与引当金	27,843	17,820	10,024	0	55,687
流動負債合計	262,870	18,624,202	4,427,270	0	23,314,342
2 固定負債					
役員退職慰労引当金	0	0	0	0	0
退職給付引当金	325,646	208,413	117,233	0	651,292
固定負債合計	325,646	208,413	117,233	0	651,292
負債合計	588,516	18,832,615	4,544,503	0	23,965,634
<b>III 正味財産の部</b>					
1 指定正味財産					
受取補助金等	4,198,780	0	0	0	4,198,780
指定正味財産合計	4,198,780	0	0	0	4,198,780
(うち特定資産への充当額)	(4,198,780)	(0)	(0)	(0)	(4,198,780)
2 一般正味財産					
(うち特定資産への充当額)	114,660	73,382	7,695,966	0	7,884,008
正味財産合計	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	4,313,440	73,382	7,695,966	0	12,082,788
負債及び正味財産合計	4,901,956	18,905,997	12,240,469	0	36,048,422

# 正味財産増減計算書

平成27年1月1日 ～ 平成27年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減額
I一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	240,000	270,000	△ 30,000
受取入会金	240,000	270,000	△ 30,000
受取会費	5,206,000	5,321,000	△ 115,000
受取会費	5,126,000	5,241,000	△ 115,000
受取賛助会費	80,000	80,000	0
受取補助金等	105,881,760	107,304,823	△ 1,423,063
JRA受取助成金	45,413,117	45,339,687	73,430
全競畜振助成金	3,540,665	4,110,815	△ 570,150
NAR受取補助金	56,927,978	57,854,321	△ 926,343
特定資産受取利息	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
雑収益	156,561	427,056	△ 270,495
受取利息	9,491	9,706	△ 215
雑収益	147,070	417,350	△ 270,280
経常収益計	111,484,321	113,322,879	△ 1,838,558
(2) 経常費用			
事業費	101,777,189	103,490,550	△ 1,713,361
役員報酬	6,500,908	5,970,780	530,128
給与手当	11,496,139	10,652,410	843,729
社会保険負担	1,239,504	1,875,425	△ 635,921
厚生費	56,155	56,132	23
退職給付費用	220,990	220,991	△ 1
機材有効活用事務費	14,820	19,760	△ 4,940
育成技術向上推進費	599,464	586,626	12,838
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0	0
育成情報誌発行費	393,100	346,270	46,830
業務委託費	996,000	996,000	0
育成技術表彰費	16,421,212	17,179,182	△ 757,970
物品費	85,600	182,070	△ 96,470
光熱水料費	236,375	255,557	△ 19,182
借損料費	2,067,610	1,988,127	79,483
雑役務費	980,253	1,195,626	△ 215,373
利子補給事業費	3,439,200	4,023,344	△ 584,144
育成技術者海外研修費	3,446,054	4,941,055	△ 1,495,001
修学奨励金	1,719,501	1,320,880	398,621
牧場就業促進費	47,996,943	47,549,571	447,372
推進事務費	3,867,361	4,130,744	△ 263,383
減価償却費	0	0	0
管理費	9,144,232	8,829,808	314,424
役員報酬	1,427,028	1,310,660	116,368
給与手当	2,523,543	2,338,333	185,210
社会保険負担	272,086	411,678	△ 139,592
厚生費	12,327	12,322	5
役員退職引当繰入	487,907	334,619	153,288
退職給付費用	48,510	48,510	0
旅費	539,630	400,498	139,132

交通費	18,900	32,310	△ 13,410
図書費	130,125	131,835	△ 1,710
印刷費	68,580	68,880	△ 300
通信運搬費	425,341	466,715	△ 41,374
物品費	57,068	121,380	△ 64,312
光熱水料費	101,303	109,525	△ 8,222
消耗品費	25,584	37,875	△ 12,291
借損料費	886,119	852,055	34,064
雑役務費	215,178	262,454	△ 47,276
租税公課	70,000	70,000	0
雑費	86,756	49,519	37,237
雑損費	249,200	0	249,200
会議費	1,499,047	1,770,640	△ 271,593
減価償却費	0	0	0
経常費用計	110,921,421	112,320,358	△ 1,398,937
評価損益等調整前当期経常増減額	562,900	1,002,521	△ 439,621
特定資産評価益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	562,900	1,002,521	△ 439,621
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	562,900	1,002,521	△ 439,621
一般正味財産期首残高	7,321,108	6,318,587	1,002,521
一般正味財産期末残高	7,884,008	7,321,108	562,900
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	57,001,092	55,810,753	1,190,339
受取補助金	57,001,092	55,810,753	1,190,339
雑収益	3,655	2,491	1,164
受取利息	3,655	2,491	1,164
雑収益	0	0	0
受取補助金返還益	279,313	0	279,313
受取補助金返還金	△ 2,076	△ 1,963	△ 113
受取補助金返還損	△ 279,313	0	△ 279,313
一般正味財産への振替額	△ 56,927,978	△ 57,854,321	926,343
当期指定正味財産増減額	74,693	△ 2,043,040	2,117,733
指定正味財産期首残高	4,124,087	6,167,127	△ 2,043,040
指定正味財産期末残高	4,198,780	4,124,087	74,693
III 正味財産期末残高	12,082,788	11,445,195	637,593

# 正味財産増減計算書内訳表

平成27年1月1日 ～ 平成27年12月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	他1			
I一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	0	0	240,000	0	240,000
受取入会金	0	0	240,000	0	240,000
受取会費	1,633,314	1,959,105	1,613,581	0	5,206,000
受取会費	1,553,314	1,959,105	1,613,581	0	5,126,000
受取賛助会費	80,000	0	0	0	80,000
受取補助金等	70,472,041	27,712,313	7,697,406	0	105,881,760
JRA受取助成金	13,544,063	24,171,648	7,697,406	0	45,413,117
全競畜振助成金	0	3,540,665	0	0	3,540,665
NAR受取補助金	56,927,978	0	0	0	56,927,978
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0
雑収益	0	416	156,145	0	156,561
受取利息	0	416	9,075	0	9,491
雑収益	0	0	147,070	0	147,070
経常収益計	72,105,355	29,671,834	9,707,132	0	111,484,321
(2) 経常費用					
事業費	72,105,355	29,671,834	0	0	101,777,189
役員報酬	3,963,968	2,536,940	0	0	6,500,908
給与手当	7,009,841	4,486,298	0	0	11,496,139
社会保険負担	755,795	483,709	0	0	1,239,504
厚生費	34,241	21,914	0	0	56,155
退職給付費用	134,750	86,240	0	0	220,990
機材有効活用事務費	0	14,820	0	0	14,820
育成技術向上推進事業費	599,464	0	0	0	599,464
2歳育成馬トレーニングセール推進費	0	0	0	0	0
育成情報誌発行事業費	393,100	0	0	0	393,100
業務委託費	0	996,000	0	0	996,000
育成技術表彰事業費	0	16,421,212	0	0	16,421,212
物品費	42,800	42,800	0	0	85,600
光熱水料費	168,839	67,536	0	0	236,375
借損料費	1,476,864	590,746	0	0	2,067,610
雑役務費	597,715	382,538	0	0	980,253
利子補給事業費	0	3,439,200	0	0	3,439,200
育成技術者海外研修費	3,446,054	0	0	0	3,446,054
修学奨励金	1,719,501	0	0	0	1,719,501
牧場就業促進費	47,996,943	0	0	0	47,996,943
推進事務費	3,765,480	101,881	0	0	3,867,361
減価償却費	0	0	0	0	0
管理費	0	0	9,144,232	0	9,144,232
役員報酬	0	0	1,427,028	0	1,427,028
給与手当	0	0	2,523,543	0	2,523,543
社会保険負担	0	0	272,086	0	272,086
厚生費	0	0	12,327	0	12,327
役員退職引当繰入	0	0	487,907	0	487,907
退職給付費用	0	0	48,510	0	48,510
旅費	0	0	539,630	0	539,630

交通費	0	0	18,900	0	18,900
図書費	0	0	130,125	0	130,125
印刷費	0	0	68,580	0	68,580
通信運搬費	0	0	425,341	0	425,341
物品費	0	0	57,068	0	57,068
光熱水料費	0	0	101,303	0	101,303
消耗品費	0	0	25,584	0	25,584
借損料費	0	0	886,119	0	886,119
雑役務費	0	0	215,178	0	215,178
租税公課	0	0	70,000	0	70,000
雑費	0	0	86,756	0	86,756
雑損費	0	0	249,200	0	249,200
会議費	0	0	1,499,047	0	1,499,047
減価償却費	0	0	0	0	0
経常費用計	72,105,355	29,671,834	9,144,232	0	110,921,421
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	562,900	0	562,900
特定資産評価益等					
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	562,900	0	562,900
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	562,900	0	562,900
一般正味財産期首残高	114,660	73,382	7,133,066	0	7,321,108
一般正味財産期末残高	114,660	73,382	7,695,966	0	7,884,008
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	57,001,092	0	0	0	57,001,092
受取補助金	57,001,092	0	0	0	57,001,092
雑収益	3,655	0	0	0	3,655
受取利息	3,655	0	0	0	3,655
雑収益	0	0	0	0	0
受取補助金返還益	279,313	0	0	0	279,313
受取補助金返還金	△ 2,076	0	0	0	△ 2,076
受取補助金返還損	△ 279,313	0	0	0	△ 279,313
一般正味財産への振替額	△ 56,927,978	0	0	0	△ 56,927,978
当期指定正味財産増減額	74,693	0	0	0	74,693
指定正味財産期首残高	4,124,087	0	0	0	4,124,087
指定正味財産期末残高	4,198,780	0	0	0	4,198,780
III 正味財産期末残高	4,313,440	73,382	7,695,966	0	12,082,788



## 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却方法について

該当なし。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基き、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付等引当資産	3,146,598	757,407	3,252,713	651,292
特定預金	4,124,087	4,198,780	4,124,087	4,198,780
計	7,270,685	4,956,187	7,376,800	4,850,072

5. 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付等引当資産	651,292	(0)	(0)	(651,292)
特定預金	4,198,780	(4,198,780)	(0)	(0)
計	4,850,072	(4,198,780)	0	(651,292)

6. 担保に供している資産

該当なし。

7.補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金	日本中央競馬会	0	45,413,117	45,413,117	0	
助成金	(公財)全国競馬・畜産振興会	0	3,541,081	3,541,081	0	
補助事業費	地方競馬全国協会	4,124,087	57,284,060	57,209,367	4,198,780	固定資産
計		4,124,087	106,238,258	106,163,565	4,198,780	

8.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	56,927,978
受取補助金等計上による振替額	
計	56,927,978

9.保証債務等の偶発債務、関連当事者との取引の内容、重要な後発事象  
該当なし。

## 附属明細書

### 1. 特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」の「4. 特定資産の増減及びその残高」に記載しているため記載を省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	57,446	55,687	57,446	0	55,687
役員退職慰労引当金	2,764,806	487,907	3,252,713	0	0
退職給付引当金	381,792	269,500	0	0	651,292

# 財 産 目 録

平成27年12月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	16,421
	預金	普通預金	運転資金として	30,704,609
		三菱東京UFJ銀行本店		
	未収金	会費収入	管理運営の用に供する会費未収分	248,000
<b>流動資産合計</b>				<b>30,969,030</b>
(固定資産)				
特定資産	退職給付等引当資産	定期預金	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	651,292
		三菱東京UFJ銀行本店		
	特定預金	普通預金	公益目的事業の用に供している。	4,198,780
		三菱東京UFJ銀行本店		
その他固定資産	電話加入権	3回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営の用に供している。 上記のうち、 公益目的保有財産の期末簿価 114,660 その他の事業(相互扶助等事業)及び管理運営の用に供している資産の期末簿価 114,660	229,320
<b>固定資産合計</b>				<b>5,079,392</b>
<b>資産合計</b>				<b>36,048,422</b>
(流動負債)	未払費用	港年金事務所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する社会保険料の未払分	44,517
		キャノン販売(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	14,532
		ニフティ(株)	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	6,136
		(株)共栄経営研究所	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する諸経費の未払分	200,000
		日本中央競馬会	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営に供する事務所賃料の未払分	204,869
		社台ファーム他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する表彰費の未払分	15,917,400
		北海道銀行早来支店他	その他の事業(相互扶助等事業)に供する利子補給費の未払分	1,720,814
		NTTファイナンス(株)	管理運営の用に供している諸経費の未払分	11,302
		日本中央競馬会	助成金返還分	4,086,883
		(公財)全国競馬・畜産振興会	助成金返還分	842,335
<b>&lt;未払費用計&gt;</b>				<b>23,048,788</b>
	預り金	役職員外	源泉所得税、社会保険料、住民税	209,867
	賞与引当金	職員	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営業務に従事する職員の賞与引当金	55,687
<b>流動負債合計</b>				<b>23,314,342</b>
(固定負債)	役員退職慰労引当金	役員分	管理運営業務を執行する役員の退職慰労金の引当金	0
	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及びその他の事業(相互扶助等事業)並びに管理運営業務に従事する職員の退職給付金の引当金	651,292
<b>固定負債合計</b>				<b>651,292</b>
<b>負債合計</b>				<b>23,965,634</b>
<b>正味財産</b>				<b>12,082,788</b>

# 監査報告

公益社団法人競走馬育成協会

会長理事 栗田 晴夫 殿

私達は、平成27年1月1日から平成27年12月31日までの平成27年度における監査を実施したので、次のとおり報告します。

## 1 監査の方法の概要

理事会に出席し理事から業務の報告を聴取して、業務執行の妥当性を検討しました。

また、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録について正確性を検討しました。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告の内容は真実であると認めます。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書及び財産目録は、正しく示していると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

平成28年1月21日

監 事 安達正奉 

監 事 杉野繁治 